

やらんば！平戸
ひと(HITO)響きあう宝島平戸

広報 ひらど

Hirado City Public Relations



泣く子は育つ
「はっつけよい」

子泣き相撲
(最教寺奥之院)

Contents

平戸の食を地域ブランドに	▶ 02	平戸遺産	▶ 15
まちのできごと	▶ 04	みんなの図書館	▶ 18
元気なひらどまちづくり大会	▶ 08	長崎県内初!「九州オルレ」に	▶ 19
第1部 市民表彰・スポーツ表彰・まちづくり表彰		平戸コースが認定されました	
受賞おめでとうございます		市民の声&読者プレゼントコーナー	▶ 20
寒くて、温かい。北の理想郷・枝幸の冬	▶ 10	まちのひとびと	▶ 22
一いきいき交流事業2012-		平戸市からのお知らせ	▶ 24
市長のトップ対談シリーズ23	▶ 12	情報ひろば	▶ 29
健康・福祉いきいき通信Vol.32	▶ 14	人口の動き・編集室からひとこと	▶ 32

2013
March
3
平成25年
No.090

Hirado City Public Relations
2013.3No.90
広報ひらど 平成25年3月号

古紙配合の再生紙を使用しています。
大豆油墨を使用しています。

【編集・発行】平戸市政推進課 〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3
TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-5178
URL http://www.city.hirado.nagasaki.jp E-mail kouhou@city.hirado.lg.jp
印刷/有限会社ケンホクプリント

平戸市“おもてなし”宣言

観光客が乗ったバスを見かけたら、
手を振って歓迎の気持ちを表しましょう



さくら・つつじまつり 3月16日^土~5月12日^日

▶さくらまつり【亀岡公園】 3月16日^土~4月14日^日
▶つつじまつり【崎方公園】 4月15日^月~5月12日^日
さくらまつりは、桜の名所の「亀岡公園」で約1,000本のソメイヨシノの開花に合わせて開催されます。期間限定で呈茶のもてなしや、平戸神楽が披露されます。つつじまつりは、崎方公園内の約4,000本のヒラドツツジが大輪の花を咲かせます。どちらも期間中はぼんぼりが飾られ、祭りの雰囲気を盛り上げます。

【お問い合わせ】
社団法人平戸観光協会 ☎23-8600

まちかど美術展 3月25日^月~4月7日^日

▶まちかどギャラリー(木田家具店横)
▶柿添病院医理会(旧九州銀行跡)
平戸市内の美術愛好家などの作品を商店街に展示します。市内の風景や人物などを題材にした洋画・日本画・デザイン・工芸・写真・書・彫刻などが展示されます。

【お問い合わせ】
平戸市美術振興会 ☎28-1614(事務局 松山)

木ヶ津千灯籠まつり 4月6日^土~7日^日

▶木ヶ津町一帯
普門寺・風香寺の境内散策や、木ヶ津じのもん市などイベントが盛りだくさん。夜は、100基の石灯籠と4,000本の竹灯りが木ヶ津を幻想的に照らします。

【お問い合わせ】
木ヶ津千灯籠春まつり実行委員会
☎28-1458(代表 村節雄)

◎今月の表紙

2月3日に最教寺奥之院で行われた「子泣き相撲」での一コマ。一生に一度の晴れ舞台。手作りの化粧回しや鉢巻きを着けていた赤ちゃんもいました。舞台の下では、豆力士の表情を逃すまいと、カメラやビデオ、携帯電話などを構えて撮影する家族の姿や、多くのアマチュアカメラマンの姿が見られました。



◎人口の動き

■平戸市人口/35,113人(-36)
男性/16,427人(-19)
女性/18,686人(-17)
■世帯数 14,415戸(-11)
※()は、前月との比較
平成25年2月1日現在

未来が変わる。日本が変わる。
チャレンジ25
平戸市役所はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。

平戸藩の春めぐり

平戸の春を満喫しましょ!

平戸お庭めぐり 4月20日^土~21日^日

▶岩の上町武家屋敷一帯、田平町
市内にある9軒の武家屋敷や旧家のお庭を一般公開します。旧家の中には国指定文化財の指定を受けた住宅もあり、庭の八重桜やつつじの花が見ごろを迎えます。

【お問い合わせ】
庭を守る会 ☎23-3487(代表 内野茂樹)

たびら春まつり 4月27日^土~28日^日

▶平戸市役所田平支所周辺
地元の畜産農家が大切に育てた平戸牛(田平産和牛)をはじめ、農水産加工品などの販売を行います。手作りイベントも盛りだくさんです。

【お問い合わせ】
田平支所産業建設課 ☎57-1111

あさりどっさり潮干狩り大会 4月28日^日

▶千里ヶ浜鄭成功記念公園
例年、砂浜が参加者でいっぱいになる潮干狩り大会。親子で楽しめる人気のイベントです。会場では、海鮮バーベキューも楽しめます。

【お問い合わせ】
中野漁協 ☎24-2221

Editorial

編集室からひとこと

今月も“手に取って”読んでいただきありがとうございます。「詳しくはWEBで」と、よく見聞します。インターネットを利用すれば、早く調べることができるし便利です。しかし、インターネットで閲覧できない人もいます。詳しく知りたいことができない場合はどうしたらよいのでしょうか。情報を伝える媒体が多いなかで「伝えたい人に伝える」とこの難しさを感じます。⑤

3月10日に私が通った宝亀保育園の閉園式が行われます。もう20年以上も前のことですが、思い返すとたくさんの楽しい思い出がよみがえります。自分が通った保育園が閉園してしまうのは、とても寂しい、残念でもあります。春は出会いと別れの季節です。今宝亀保育園に通っている子どもたちが、1日でも早く新しい環境になれ、たくさんの友達ができることを祈ります。⑤

平戸の食を地域ブランドに

—“平戸ブランド”の第2ステージへ—

これまで福岡都市圏を中心に取り組んできた「地域資源のブランド化」事業ですが、今年行なった消費者アンケート結果からも“平戸産品”に関する知名度は確実にアップしているようです。福岡都市圏での事業は、百貨店での催事出店および、ホテルでの「平戸フェア」の開催、並びにそれらを効果的に告知するためのメディア戦略を中心に展開しています。また、これまでの取り組みの過程で生まれた、首都圏や関西圏での足掛かりを踏まえ、新たなプロモーション活動を始動させたいと考えています。今月号では計画の一部をご紹介します。

■お問い合わせ 商工物産課物産振興班 ☎内線2277

平戸ちゃんこ部屋 入門者募集中!

新たに生まれた「平戸ちゃんこ鍋」の普及を目指し、楽しみながら考え、販売促進につながる活動を仕掛ける市民有志のグループ「平戸ちゃんこ部屋」が発足しました。入門を希望する人は、商工物産課へお気軽にお問い合わせください。

平戸ちゃんこ鍋定義

- 一、出汁に**焼きあご**(あご出汁)と**平戸天然塩**を使用するべし
- 一、具材は、**あごすり身**、**スボかまぼこ**、**平戸産白身魚**、**心のたけ(ひらどロマン)**、**季節の野菜**を必ず使用し、他の具材は各店舗趣向を凝らすべし
- 一、**メは**、各店舗自由とする

※横綱平戸ちゃんこ鍋には、平戸ひらめ、ウチワエビ、ヒオウギ貝、カキ、サザエの中から3品以上の食材を加えるべし



▲横綱平戸ちゃんこ鍋

新名物 平戸ちゃんこ鍋、誕生。

平戸育ちの豊富で素晴らしい食材が、平戸ならではの旨味がたっぷり詰まった「平戸ちゃんこ鍋」になりました。



「ちゃんこ」といえば「相撲」。平戸で「相撲」といえば…



2度のアマチュア横綱に輝いた松永六十四選手

川内町出身。全日本相撲選手権大会で2度の優勝のほか、数々の大会で素晴らしい成績を収めている現役のアマチュア相撲選手です。



100年以上続く生月島の伝統行事 白山・住吉奉納相撲

五穀豊穡・大漁を祈願する奉納相撲です。幼児たちが化粧回しを着けて土俵入りをするほか、幼児から大人までの取組が行われます。



赤ちゃんの泣き声が厄を払う。節分恒例 最教寺の子泣き相撲

毎年2月3日に最教寺奥之院で行われています。1歳前後の赤ちゃんが紅白に分かれて向かい合い、早く泣いたほうが勝ちです。



江戸時代に実在した 日本一の巨漢力士 生月鯨太左衛門

生月鯨太左衛門(いきつきけいたざえもん)は身長2m27cm、体重169kgの大男。豪快な技と怪力をいかし、江戸でも人気がありました。

ブランドを維持させるためには、常に「意外性」「話題性」「持続性」を高めることに心を配り、商品の価値を低下させない「品質管理」、関係者の認識の低下を防ぐ「人材管理」、満足度の向上につなげる「顧客管理」、ブランドの価値を損ねない「知財管理」に努めなければなりません。また、取引を成立させ収益につなげるために現場で感じる大事なことは、「生産を含めた商品開発力」と「流通を含めた供給力」にあります。商売の基礎となる「生産」の部分の担う農業や漁業は、将来も変わらず平戸市にとって大事な基幹産業です。これらのことを踏まえつつ、生産者の皆さんと、さらなる平戸ブランドの確立と販路拡大のため「平戸ブランドの第2ステージ」を目指します。

東京 Tokyo
アンテナショップ
「とれたて村」
(板橋区・ハッピーロード大山商店街)



▲ハッピーロード大山商店街にある「とれたて村」。ここでは、商店街振興組合から選ばれた“やる気のある自治体”の産品が並んでいます。

ハッピーロード大山商店街は、東京都板橋区にある総延長560mのアーケード街で、商圈は半径1kmの近隣型商店街です。この商店街を管理運営する振興組合では、試行錯誤の末、平成17年10月に全国ふる里ふれあいショップ「とれたて村」というアンテナショップの新たなシステムを作り上げました。

板橋区と交流のある自治体の中で、“やる気のある自治体”を商店街振興組合が厳選。事前に商店街のイベントスペースでの試験販売(生産者による対面販売)を経て、売れ筋商品および販売に対する生産者の姿勢を見極め、さらに商店街関係者が交流自治体に足を運んで生産者と面談を行なった後で出店が決まります。

昨年9月8日と9日の2日間、あご加工品、川内かまぼこ、タマネギ、馬鈴薯などの農産物を「ハッピーロード大山商店街」にて試験販売しました。

埼玉 Saitama
百貨店
「伊勢丹浦和店」
(さいたま市浦和区)



▲伊勢丹浦和店で開催された平戸市単体の物産展の様子。多くのお客様に、平戸の産品を買っていただきました。

これまで続けてきた地道な営業活動の結果、昨年9月に全国の百貨店の中でも知名度の高い「伊勢丹」浦和店のバイヤーが平戸を訪問。平戸市内の生産者や加工業者とともに生産現場にて直接意見交換をしながら産品を確認し、出品する商品が決まりました。

その後の調整を経て、このたび2月15日から2月18日まで、平戸市単体の物産展「長崎県平戸市の美味フェア」が初めて開催されました。自治体単体の物産展開催は珍しく、期間中は、あご加工品、かまぼこ、平戸牛弁当、鯨肉、菓子、地酒などを販売。平戸の味を求めるお客様でにぎわいました。

伊勢丹以外にも営業を続けている首都圏や関西圏の百貨店があります。販路開拓の一環として、まずは、平戸産品が都市部の消費者の目に留まる機会を増やすことが必要だと考えています。

PHOTO
まの
できごと
NEWS

緊急事態に備え、原子力防災訓練実施

2月2日、玄海原子力発電所から半径30km圏に入る平戸・松浦・佐世保・壱岐市と県などが合同で、長崎県原子力防災訓練を実施しました。この訓練は、玄海原子力発電所からの放射能漏れを想定して実施。平戸市からは田平・大島・度島地区から合計97人が参加しました。訓練では、避難・誘導訓練やスクリーニング訓練などが行われ、皆さん真剣な表情で訓練に取り組んでいました。また、意見交換会ではたくさんの意見が出され、原発問題に対する関心の高さがうかがえました。



災害を知る！地域を知る！人を知る！

2月9日、平戸文化センターで、地域の防災力の強化を図るため「平戸市自主防災組織育成研修会」が開催されました。最初に、被災地でボランティアスタッフなどとして活躍している防災士の下野祥一郎さんが講演。クロスロード研修では、災害時に起こり得る課題について意見交換が行われました。最後に、災害図上演習が行われ、地域の危険箇所について意見を出し合いながら、ハザードマップを作成しました。研修会に参加した皆さんは、研修をとおして、防災活動の大切さを再認識していました。



磯の香り漂う海岸線を走ろう！

2月10日、生月支所前をスタート・ゴールに「いきつきロード2013」が開催されました。開催は今回で22回目。1.5kmから10kmまでの24部門でレースが行われ、子どもから大人まで833組983人が参加しました。また、ロードレース大会に華を添える招待選手として、三菱重工長崎マラソン部、十八銀行女子陸上部、松浦高校陸上部の選手が招かれ、参加者とともに走りました。沿道では、選手に温かい声援を送る姿も見られ、参加した選手たちはゴールを目指して海岸線を力走していました。



平戸検定で平戸の魅力を再発見

2月10日、平戸市ふれあいセンターで「第4回平戸検定試験」が開催されました。平戸検定は、平戸の歴史文化や自然などの「平戸学」にもっと関心をもってもらうために開催されている検定。今年は、初級、中級、上級の3つの試験区分にあわせて82人が挑みました。上級試験受験者は「今年初めて上級試験を受験しました。勉強すればするほど平戸について新しい発見があり、おもしろい。平戸は奥がとても深いと実感しました」と検定をとおして感じた平戸の魅力を話してくれました。



平戸コースが県内初認定九州オルレ

2月18日、平戸港交流広場で「九州オルレ平戸コース発表会」が開催されました。九州オルレコースに認定されたのは、長崎県では平戸市が初。この発表会に、韓国からツアー客やマスコミ関係者など約70人が参加しました。コースの全長は約13km。参加者は、最教寺や川内峠、平戸ザビエル記念教会などを巡るコースを楽しみました。また、コースの途中では、愛の園保育所の園児がタップダンスを披露し、参加者を歓迎しました。参加者は、平戸コースについて、「平戸の歴史と、自然の風景がとても素晴らしいと思う」と話してくれました。

地域の大切な文化財を火災から守れ！

1月24日、松浦史料博物館で、文化財防火デーに合わせて火災想定訓練が行われました。消防団や関係者、消防職員が参加し、万一の際に備えて実施。訓練は展示場千歳閣南側から火災が発生したという想定で始まり、通報で駆けつけた消防団と消防職員が放水訓練を行いました。また、里田原歴史民俗資料館など合計15カ所で初期消火訓練や消防設備の点検などが行われました。参加した皆さんは、訓練をとおして地域の宝である大切な文化財を守るため、防火・防災の意識向上を図りました。



読むことは生きること

1月26日、平戸文化センターで、「柳田邦男講演会」(ヒラド・ビッグフューチャーズ主催)が開催され、市内外から約330人が参加しました。この日の演題は「読むことは生きること～大人の再生、子どもの心の成長～」。ノンフィクション作家の柳田邦男さんが、いろいろな本の内容を例に挙げ、「読書というのは、どう生きるか、生きる意味をどう見出すかという営みをもたらすものとして重要なもの。人生において本の役割は非常に大きい」と読書の重要性について話しました。



海を眺めて平戸流炭火焼！エビ・カキ祭り

2月2日と3日の2日間、平戸港交流広場で「エビ・カキ祭り」が開催されました。会場は、家族連れやグループなどでにぎわい、焼き台を囲んで新鮮なウチワエビ、カキ、サザエ、ヒオウギ貝など魚介類の炭火焼に舌鼓を打つ姿が見られました。

会場内では、すり身揚げやかまぼこ、ウチワエビのみそ汁なども販売。このほか、平戸英国商館設置400周年記念事業の一環で、平戸産ひらめとジャガイモを使った豪華な「フィッシュ&チップス」も販売され好評でした。



赤ちゃんの泣き声に会場が沸きました

2月3日、最教寺奥之院(岩の上町)で節分の恒例行事「子泣き相撲」が開催されました。これは、約400年前に、平戸藩主を悩ませていた亡霊を赤ん坊の泣き声が退散させたことが起源といわれます。今年は日曜日の開催で天候に恵まれたこともあって180組360人の赤ちゃんが参加。大しゃもじを持った行司の「はっけよい！」の声や動作に驚いて泣きだす赤ちゃんもいれば、びくともせずに泣かない赤ちゃんも。早く泣かそうとする行司の声や元気な赤ちゃんの泣き声に、会場は笑い声に包まれました。



早春の風物詩「川内峠の野焼き」

2月3日、平戸の早春の風物詩「川内峠の野焼き」が行われました。川内峠は、県内有数の草原で、この野焼きは、草原の景観保全と防火、若草の育成を目的に毎年行なっている恒例行事。地元自治会のみなさんなどが火を入れると、約30ヘクタールの草原は、燃え上がる炎に瞬く間に包まれ、市内外から訪れた見物客の皆さんから大きな歓声が上がりました。また、川内峠の絶好の景観と、野焼きの燃え盛る様子を撮影しようとアマチュアカメラマンもたくさん訪れ、撮影をしていました。



まるで「お雛さま」と「お内裏さま」

2月11日、按針の館(木引田町)で「平戸城下雛祭りオープニングセレモニー」(平戸商工会議所女性会主催寺山康子会長)が開催されました。祭りの開催は今年で12回目を迎えます。セレモニーには、約50人の保育園児や幼稚園児が参加しました。着物や袴に身を包んだ園児たちは、雛飾りから飛び出した「お雛さま」や「お内裏さま」のよう。童謡「ひなまつり」を歌って、按針の館を出発し、平戸港交流広場までパレードしました。祭りは、4月7日(日)まで開催されます。



力の限りタスキをつないだ3日間

第62回都市対抗県下一周駅伝大会(42区間407.4km)が、2月15日～17日の3日間にわたり開催されました。2日目の熱戦は、平戸棧橋前をスタート。スターターを務めた黒田市長の号砲とともに各チームは一斉に走り出し、平戸瀬戸の潮風を受けながら、13区間149.5kmのコースを疾走。2日目のゴールである雲仙市を目指しタスキをつなぎました。平戸チームには、ふるさと選手を含めて35人が参加。前回の成績を上回ることを目指して力走し、今年は総合10位の成績を収めました。



できることから始めよう 地域づくり人づくり

2月17日、ふれあいセンターで「第7回平戸市公民館大会」が開催されました。大会では、平戸市公民館連絡協議会表彰など各種表彰のほか、安村太智さん、ブレイク映里衣さん、岡村真由美さん、柳原一満さん、松尾実さんが事例発表を行いました。その後、木ヶ津千灯籠春まつり実行委員長の村節雄さんが、「まつりでつながる地域の輪～木ヶ津千灯籠春まつり～」と題して講演。自身の体験も含め「まず、小さなことから始めることが大事。いいことは広がっていく」とユーモアたっぷりに話しました。

重要文化的景観と食を考える

2月17日、根獅子小学校体育館で「第4回根獅子の食まつり」(根獅子集落機能再編協議会主催)が開催されました。第1部のシンポジウムでは、九州国立博物館長の三輪嘉六さんによる基調講演や、九州大学大学院芸術工学研究院教授の藤原恵洋さんをコーディネーターとしたパネルディスカッションなどがありました。第2部の食まつりでは、かから団子やアオサの天ぷら、おろくにん様の命日料理など、根獅子地区に伝わる料理や地元産の素材を使った料理約120点が登場。参加者が舌鼓を打ちました。



きみの「たからもん」なあに？

2月18日、絵本作家の菊池日出夫さんが大島小学校と大島保育園を訪れ、布バッグお絵描きワークショップを開催しました。まずは、菊池さんの絵本「たからもん」の読み聞かせ。みんなの宝物は何ですか？の質問に子どもたちは「友だち」「家族」「いのち」など元気よく答えていました。ワークショップでは、「好きなものを何でも描いてみよう」と菊池さん。子どもたちは楽しそうに、ケーキや動物、お母さんの似顔絵、家で飼っている牛、大島の海の中などを描き、世界に一つだけのバッグを作りました。

平成24年度九州地区スポーツ推進委員功労者表彰

ひさまつ ひろあき
久松 宏秋さん

長年にわたり、地域で開催する体育行事に積極的に参加して、指導力を発揮。スポーツ推進委員として地域のスポーツの振興・普及に貢献し、表彰を受けました。



地域の皆様のご支援とご協力のおかげで、スポーツ推進委員を務めることができました。

第32回全国中学生人権作文コンテスト

【奨励賞】

第32回全国中学生人権作文コンテスト長崎県大会

【最優秀賞】

たなか ひろのり
田中 宏典さん
(中野中学校2年生)



過去にいじめられた経験を作文にしました。受賞は驚きでしたがうれしかったです。

第58回子ども県展
【版画の部・知事賞】

おお うれ な
大浦 増七さん
(生月小学校4年生)

友達がりコーダーを吹いている様子を彫ったそうです。「図工の授業は好きです」と大浦さん。「子ども県展」での入選・入賞は今回が初めてのことでした。



顔を大きくするのが難しかったです。大きな賞をもらって、とてもうれしかったです。

第58回子ども県展
【絵画の部・知事賞】

第35回全国海の子絵画展

【農林水産大臣賞】

第34回長崎県海の子作品展

【絵画の部・県知事賞】

かわく ぼ ゆうと
川久保 優斗さん
(大島中学校1年生)



大きな賞をいただき、とても驚きました。もっと上手に絵を描けるようになります。

学校保健・学校安全推進学校

【学校保健の部・努力校】

**野子小学校
野子中学校**

小学校と中学校の併設校で、家庭での活動を学校がサポートし、地域の実情に応じた取り組みが評価されました。



PTA活動の取り組みと、校医の先生をはじめ、皆様のご協力のおかげです。

よい歯の学校
【優良校】

学校保健・学校安全推進学校

【学校保健の部・優秀校】

平戸小学校

学校での歯のブラッシング指導の徹底、小学校とPTAが一体となって健康づくりに取り組んだ成果が評価されました。



健康な生活が学力と体力を支えます。健康な生活習慣づくりをさらに広げたいです。

第28回わかあゆ少年駅伝競走大会

【小学生男子の部・優勝】

【小学生女子の部・優勝】

平戸みなみ
(南部体育振興会)

1月13日に、佐々町で開催された駅伝大会に出場し、男女ともに優勝しました。また、男子2人と女子3人が区間賞を獲得しました。



仲間を信じてタスキをつなぎ、男女共に優勝することができました。

第28回長崎県地域文化章

崎方町歴史的まちなみづくり協定運営委員会

率先して建物の修景に取り組み、啓発に努め、歴史情緒が漂う魅力ある景観形成と、地域文化の創造と継承に貢献していることが評価されました。



個性あるまちなみ修景を活用し、メンバー自らが積極的にまちづくりに取り組みます。

- ▼**特別表彰(体育功労)**
望月 千幸 大分市(生月町出身)
松永 六十四 川内町
- ▼**地方自治功労**
八木原 友子 紐差町
川村 政幸 生月町
七種 一郎 田平町
吉福 弘実 田平町
故西 一三 戸石川町
緒川 弘甫 田平町
尾崎 庸子 生月町
西澤 ミエ子 生月町
- ▼**産業功労**
元吉 清美 生月町
西澤 幸満 生月町

元気なひらどまちづくり大会

第1部 市民表彰・スポーツ表彰・まちづくり表彰

2月23日、平戸文化センターで「元気なひらどまちづくり大会」が開催されました。第1部では、市民表彰、スポーツ表彰、まちづくり表彰が行われました。今月号では、市民表彰とスポーツ表彰の受賞者を紹介します。

今回新たに設けた、まちづくり表彰については、広報ひらど4月号で紹介いたします。

市民表彰

- ▼**特別表彰(体育功労)**
望月 千幸 大分市(生月町出身)
松永 六十四 川内町
- ▼**地方自治功労**
八木原 友子 紐差町
川村 政幸 生月町
七種 一郎 田平町
吉福 弘実 田平町
故西 一三 戸石川町
緒川 弘甫 田平町
尾崎 庸子 生月町
西澤 ミエ子 生月町
- ▼**産業功労**
元吉 清美 生月町
西澤 幸満 生月町
- ▼**市民表彰**
黒田 光範 生月町
塚本 武雄 田平町
藤島 武雄 辻町
高田 一幸 生月町
長崎 誠記 田平町
篠崎 崇 田平町
小山 政二 大島村
▼**交通安全功労**
塩谷 英治 獅子町
石田 省三 宝亀町
▼**寄付功労**
高田 延一郎 佐世保市山県町
株式会社 チョ 西彼杵郡長与町
Iプロ
松本 マツエ 佐世保市重尾町
伊万里鍋島焼協 伊万里市大川内町
同組合
▼**徳行功労**
故帯屋 克巳 田平町
▼**優良団体**
田平権現太鼓保存会
社会福祉法人灯会 共同生活事業所椿崎
- ▼**スポーツ表彰**
▼**スポーツ特別表彰**
松永 六十四 市相撲連盟
▼**スポーツ賞(個人)**
碓井 さくら 諫早高校陸上部
大石 凌 松浦高校陸上部
恋塚 斗貴 松浦高校陸上部
- ▼**スポーツ賞(団体)**
北松農業高等学校軟式野球部
紐差相撲クラブ
平戸市相撲競技チーム
- ▼**体育功労(個人)**
岩田 哲弥 市ソフトボール協会
伊藤 正彦 市弓道会
井元 伸治 市ソフトテニス協会
米倉 智晃 市相撲連盟 (敬称略)
- ▼**市民表彰**
町田 海 田平中学校陸上部
望月 千幸 キヤノンアスリートクラブ九州
平山 一新 紐差相撲クラブ
松永 大知 紐差相撲クラブ
平山 愛梨 紐差相撲クラブ
坂口 奈緒 紐差相撲クラブ
坂口 雄貴 紐差相撲クラブ
松園 大成 中部中学校
石田 駿太 猶興館高校相撲部
石山 雄太 市相撲連盟
西山 紅葉 猶興館高校弓道部
田原 正伸 市水泳協会
大島 鳳 田助小学校
上村 龍我 武當館生月
瀬崎 凜 武當館生月
藤島 卓弥 武當館山田
橋口 龍三 武當館山田
田島 忠篤 武當館生月
久保川 真裕 大村高校ソフトテニス部(大島村出身)
大浦 栞 大村高校ソフトテニス部(大島村出身)

受賞おめでとうございます

スポーツや文化、芸術、科学、衛生など、さまざまな分野で、素晴らしい賞を受賞された個人・団体のみなさんの一部を紹介します。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

第7回エネルギー教育賞

【高校の部・優秀賞】

猶興館高校

(社)日本電気協会主催。再生可能エネルギーをはじめとした多彩な研究や、大学との連携が盛んなことが評価され、高校の部では九州で唯一の受賞となりました。



これまでやってきた研究や活動を、さらに深めるとともに、発信していきたいです。

ぎふ清流大会

第12回全国障害者スポーツ大会

一般卓球競技
知的少年女子
【銀メダル】

なかの ちもえ
中野 桃枝さん

知的少年男子

【銅メダル】
くさかりゅうたろう
日下 龍太郎さん



来年開催される「長崎がんばらんば大会」に出場できるよう、練習を頑張ります。

(佐世保特別支援学校高等部 北松分教室3年生)

厳寒の地・枝幸町へ

12月24日から28日までの5日間、市内の各中学校の生徒6人が、北海道枝幸町を訪れました。訪問中は、枝幸町長、教育長への表敬訪問や雪遊び、スキー体験など北海道の冬をさまざまな形で体験してきました。

この交流の始まりは、旧生月町と旧歌登町の町長が、国道も鉄道もない市町村連絡会議、通称「ないないサミット」で出会ったのがきっかけです。

枝幸町は、北海道の最北端、宗谷地方の南東部に位置する町です。東部はオホーツク海に面し、海と山にはさまれた険しい地形で、西部には山岳が広がり、面積の8割が森林となっています。内陸であることから冬季は非常に寒冷で、しばしば北海道内の朝の最低気温でニュースに「歌登」の地名が登場します。訪問中は気温がマイナス18℃になる日もあり、厳しい北海道の自然を感じることができました。

また産業では、日本一の漁獲量を誇る毛ガニが有名で、栄養豊かなオホーツク海で育ち、甘く濃厚なミンソがぎつしりと詰まった毛ガニは、枝幸町を代表する特産品となっています。

このほか、ホタテ漁やサケ漁、広大な土地を利用した酪農も盛んです。生徒たちは、毛ガニや牛乳のほか、平戸ではなかなか味わうことのできない石狩鍋やジンギスカン鍋などの食も体験しました。

感動の交流・おもてなし

この交流では、互いの生徒が、それぞれの生活を体験します。北海道と九州という異なった気候や文化を体験する中で、生徒同士が親睦と友好を深め、次代を担う人材を育成すること、住民同士の交流や、地域物産などの経済交流へつなげていくことを目的としています。

平成14年から始まったこの交流は合併後も続き、2年に1度、生徒たちが枝幸町を訪問し、今回の訪問を含め61人の生徒が参加しました。今年の夏には枝幸町から6人の生徒が平戸市を訪れます。

交流に参加した生徒たちは、その後もメールや手紙のやり取りや、互いに訪問するなど、交流は今も続いています。

今回参加した生徒は、北海道の厳しい冬と枝幸町の皆さんの温かいおもてなしを全身で体感し、感動を持って平戸に帰ってきました。ここで、参加した6人の中学生が交流事業を通して、思ったこと、感じたことをお伝えします。

寒くて、温かい。北の理想郷・枝幸の冬 —いきいき交流事業2012—



1 北海道名物「ジンギスカン鍋」を食べました。2 一面の銀世界。スキー場で集合写真を撮りました。3 初めて乗ったスキーのリフト。うまく降りられるかなあ。4 真冬の枝幸町の様子。町内を除雪車が走ります。5 旭山動物園で見たペンギンの散歩。6 そりすべり、楽しい！



平戸中学校 岩田 健太郎

僕は、枝幸町で学んだことが2つあります。「枝幸町の自然の厳しさ」と「枝幸町の皆さんの優しさ」です。この交流事業を通して、気候や文化が違った地方の生活を体験できたのは、自分の人生の中でとても貴重なものになりました。平戸に来る枝幸のみんなにも、僕のような貴重な体験が楽しくできるように今回の経験を生かしていきたいと思います。「枝幸のみんな大好き」

生月中学校 橋元 美怜

この交流事業を通して北海道との気候の違いや言葉の違いを間近で感じる事ができました。枝幸町は自然が豊かです。ホームステイ先で「かんじき」という物を履いて、雪が1mくらい積もっている所を歩きました。またバスでの移動中に野生のキツネを見ることができ、とても感動しました。この事業でいろんな人にお世話になり、感謝の心を持つということを学ぶことができました。

大島中学校 藤本 潤

僕は、父が大学で過ごした北海道に行ってみたかったことと、いろいろな人と友達になりたいと、この交流事業に参加しました。スキー場で食べたジンギスカンは焦げていたけどおいしかったです。雪遊びでは、友達を埋めたり、タイヤやソリで滑ったりしました。雪合戦は雪が固まらないので難しかったです。帰る日は、まだ居たい、また来たいと思いました。貴重な体験をさせていただいて本当に感謝しています。

枝幸町で学んだことを感想文にまとめました (一部抜粋)



中部中学校 松山 亜希

枝幸町は一面雪景色で、広大な平野が続き山が見えませんでした。平戸とは全く違う景色だと思いました。ホストファミリーでは私の好きな食事をたくさん用意してあったり、優しい心遣いをしてくれました。この交流でさまざまな人たちと出会い、平戸と枝幸の気候や文化の違いを体験することができました。枝幸の皆さんの優しいおもてなしを忘れず、今度は平戸でお返ししたいと思います。

平戸中学校 森本 修平

とても寒かったです。そしてたくさんの雪に興奮しました。雪遊びでは、かまくらを作ったり、雪の中に埋まったりしました。この交流で、これからの人との付き合い方はもちろん、人の温かい心、距離は離れていても人との心はつながるということが分かりました。

田平中学校 山口 そよ

初のスキー体験で、最初は滑っていかかわからなかったけど、専属のインストラクターが優しく熱心に指導してくださったので、思った以上にうまく滑ることができました。それと、とても親しくなることができ、みんなと別れる際は、まだまだ北海道にいたくて号泣しました。たくさんの思い出が詰まった証拠だと思います。来年は歓迎する側なので倍以上のおもてなしで歓迎したいと思います。

健康・福祉

いきいき通信

health and welfare information

vol.32



地域の見守りで高齢者虐待を防止しましょう

～虐待のない地域づくりを目指して～

平成18年に高齢者虐待防止法(高齢者に対する虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律)が施行され、虐待を発見した場合の通報が強化されました。この法律の施行に伴い、高齢者への虐待に関する通報件数は全国的に年々増加しており、平戸市でも残念ながら、高齢者虐待事案が発生しています。

高齢者虐待は、高齢者の尊厳を損なう重大な人権侵害行為です。地域に暮らす一人ひとりが、高齢者や家族のちょっとした変化に気付き、声をかけあうことで虐待の予防になります。虐待のない地域づくりのため、皆様のご協力をよろしくお願いします。

■お問い合わせ 長寿保険課在宅高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎内線2594

高齢者虐待とは

高齢者が養護者(高齢者を養護する家族、親戚、同居人など)や介護施設従業者(介護サービス事業所の職員など)からさまざまな形で不当な扱いを受けている状態をいいます。



身体的虐待(6件)

たたく、つねる、なぐる、蹴る、ベッドに縛り付ける、鍵をかけて部屋に閉じ込めるなど

※虐待行為横の()内の数字は、平成22・23年度に平戸市で発生した高齢者虐待件数

心理的虐待(0件)

怒鳴る、ののしる、無視して口をきかない、本人の悪口を言うなど

このような行為が高齢者虐待です!

介護や世話の放棄、放任(1件)

食事や排せつなどの世話をしない、必要な治療や介護を受けさせないなど

経済的虐待(5件)

本人の必要なお金を渡さない、本人の年金・預貯金などを勝手に使うなど

性的虐待(0件)

排せつの失敗の罰として下半身を裸にする、性的行為を強要するなど

「高齢者虐待」の早期発見・通報にはみなさんの協力が必要です

高齢者虐待は、身体機能や判断能力が低下した高齢者に対して発生する事案が多く、高齢者自身が通報や相談をしにくい状態にあります。

また、発生場所が家庭内の密室などであるため、外部からの発見が難しい事案がほとんどです。

虐待のサインとして「あざや傷が頻繁に見られる」「年金や財産があり、経済的に困っているはずがないのにお金がないと訴える」などがあります。

虐待の発見には、高齢者に身近な親族、介護サービスや医療機関従事者、地域のみなさんの協力(見守り)が必要です。虐待かなと思ったら、地域包括支援センターにご相談ください。

誰もが安心して暮らせる地域づくりに、ご協力をよろしくお願いします。



御部屋の坂

御部屋の坂は、松浦史料博物館横、崎方公園登り口から大久保に通じる全長約300m、幅員3m(5mほどの坂道です。

「正保2(1645)年平戸城下図」にすでに描かれおり、江戸時代の初めごろには道路として利用されていたと思われます。道脇に



市指定有形文化財

平戸藩のおもかげ

Vol.70

松浦家第27代久信(泰岳)の妻松東院の隠宅や、松浦家第33代誠信(安靖)の側室などが居室を構えていたことが分かっています。当時藩主に仕える女性のことを「お部屋様」と呼んでいたことから、この道を御部屋の坂と呼ぶようになったと思われる。平戸市内の道路は時代の変化とともに改修され、昔の面影を残すことなく変容しています。その中で旧平戸藩時代の姿をとどめ、周りにも関連の史跡が残る御部屋の坂は、永く守っていくことが大切です。

旧平戸藩志自岐家武家屋敷

文化年間(1804~1818)に描かれた「平戸城家中之図」には、平戸の武家屋敷がよく描かれています。平戸城の南西部にも武家屋敷が描かれており、志自岐家武家屋敷もその位置にあります。指定面積は約1,300㎡におよび、住宅1棟、門1カ所、使用人部屋1棟、茶製造所1棟が指定されています。住宅は天保年間(1830~1844)に建築され、建築材には手斧やカンナで仕上げられた様子が観察できます。

志自岐家は志々伎神社の祭祀を行う家系でしたが、後に松浦家に仕え、家老格(400石)を拝領しています。敷地内には遠見台なども残されており、当時の武家屋敷の様相を今によく伝えています。



文化財DATA

- 名称 旧平戸藩志自岐家武家屋敷
- 種別 市指定文化財
- 指定年月日 昭和63年6月28日
- 管理者 個人
- 所在地 平戸市岩の上町

文化財DATA

- 名称 御部屋の坂
- 種別 市指定文化財
- 指定年月日 平成6年3月19日
- 管理者 平戸市
- 所在地 平戸市大久保町

長崎県内初!

「九州オルレ」に平戸コースが認定されました

「オルレ」とは、韓国済州島の方言で「家に帰る細い道」という意味です。韓国では、済州島発のトレッキングコースである「済州オルレ」が、トレッキングの流行に合わせ大人気となっており、年間約200万人が訪れています。

「九州オルレ」は、昨年度、この「済州オルレ」の人気に着目した九州観光推進機構が、「済州オルレ」と業務提携を結び、九州の魅力を再発見する新たな取り組みとして始めたものです。「九州オルレ」は、九州各地の魅力的なトレッキングコースを設定していて、コースは認定制となっています。すでに九州内では、1次認定で4つのコースが設定されており、平戸コースは2次認定4コースの中の1コースとして、長崎県内初のオルレコースとなります。今後、韓国の皆さんが本市を訪れます。参加者の皆さんへの声かけなどご協力をお願いします。

■お問い合わせ 観光課観光振興班 ☎内線2273



平戸コース 全長約13km



平戸港交流広場(スタート) ⇒ 最教寺(奥之院) ⇒ 川内峠インフォメーションセンター ⇒ デイキャンプ場 ⇒ ライフカントリー ⇒ 赤坂野球場 ⇒ シーライフひらど ⇒ 平戸ザビエル記念教会 ⇒ 正宗寺(宗陽公の墓) ⇒ 寺院と教会の見える風景 ⇒ 大ソテツ ⇒ 平戸オランダ商館 ⇒ 崎方町の町並み ⇒ 平戸温泉うで湯・あし湯(ゴール)

市民の皆さんにお願い

コース上に誘導標識を設置しています。標識が設置されていないと参加者が歩くことができませんので、絶対に誘導標識を外したり、いたずらしたりしないでください。

ご協力
よろしくお願いします!



誘導標識



カンセ

九州オルレのロゴであるカンセ(野生馬)の向いている方向が進行方向となります。



矢印標識

青色の矢印の向いている方向が進行方向(朱色がコースを逆から歩く場合の進行方向)となります。



リボン

コース上には、木の枝などに、リボン標識(青色・朱色)が一定区間に設置されています。



道路上や壁などへの表示

誘導標識を設置できない場合、道路上や壁、自然石などにペイントして表示する場合があります。

今月のおすすめ本

としょかん みんなの図書館

このほかにもたくさんの新着図書があります!!



『信長影絵』
著/津本 陽
出版社/文藝春秋

何故信長は無防備なまま本能寺に向かったのか?桶狭間の戦い、本願寺の死闘。信長は生涯何度も死を垣間見るが、全ては幼少期母に疎んじられた経験にあった。母親に認めて欲しかった信長の心を、切々と綴っています。



『卒業&旅立ちにピッタリなうた 2012年度版』
同声合唱・混声合唱/ピアノ伴奏
出版社/シンコーミュージック・エンタテイメント

卒業シーズン向けの合唱曲集。「風が吹いている」「桜の葉」「贈る言葉」「仰げば尊し」など19曲の同声合唱・混声合唱/ピアノ伴奏譜を収録。合唱のアドバイスも掲載有り。旅立ちの日、みんなで歌のプレゼントにピッタリの1冊です。



『女子会川柳』
編/シティリビング編集部
ポプラ社編集部
出版社/ポプラ社

流行や世相を反映しながら、OLの悲哀とユーモアや皮肉たっぷりに詠んだ川柳。サンケイリビング新聞社・シティリビング編集部主催「シティOL川柳大賞」の入選作、応募作を収録。サラリーマン川柳とは、また違った面白さがある本です。



『くろくまレストランのひみつ』
作/小手鞠るい
絵/土田義晴
出版社/金の星社

長い間ひとり暮らしだったくろくま。森の仲間となかよくしようとレストランを開いたけれど、お客さんが来てくれません。そんなくろくまに、森の図書館の館長さんは、古い本を手渡します。そこに書かれていた大切な秘密とは…。



『1年生からひとりでお弁当を作ろう』
著/坂本廣子、監修/竹下和男
出版社/共同通信社

小学1年生だって、ひとりでお弁当が作れちゃう。ご飯ものから、野菜・肉・魚のおかず、揚げ物のおかずなど、お弁当のレシピを紹介。写真入りで、手順もわかりやすく、正しい包丁の使い方や計量の仕方など、台所での約束事も収録しています。



『さよならおめでとう』
脚本/千世蘭子
絵/山本祐司
出版社/童心社

今日は卒業式です。ななみちゃん、フナさん、ウサギさん、サクラの木にもさよならを言いました。金魚のきんちゃんにもさよならと言うと「おめでとう」と言ってくれて…。卒園の別れのさびしさと、大きくなった喜びを描いた紙芝居です。

※平: 平戸図書館 永: 永田記念図書館 南: 南部公民館図書室 生: 生月支所図書室 田: 田平町中央公民館図書室 大: 大島村公民館図書室

~図書館からのお知らせ~ 平戸・永田記念図書館開館時間: 午前10時~午後6時(金曜日午前10時~午後7時)

平戸図書館 ☎22 - 4017
◎休館日/5日図、12日図、19日図、26日図~31日図(年度末整理)

- 3月の主なもよおし●
- おはなし会/9日田・16日田・23日田 午後2時~
- おたのみし会/2日田 午後2時~ 北部公民館会議室
- 赤ちゃんおはなし会/13日田 午前10時30分~ 北部公民館和室
- 公民館・図書館モニターツアー/26日田午前8時~午後6時 嘉穂生涯学習センター夢サイトかほ(福岡県嘉麻市)

永田記念図書館 ☎28 - 0128
◎休館日/5日図、12日図、19日図、26日図~31日図(年度末整理)

- 3月の主なもよおし●
- おはなし会/2日田・16日田・23日田 午後2時~ ふれあいセンター児童室
- 春のおたのみし会/9日田 午前10時~ ふれあいセンターゆめホール 大型絵本や楽しいゲーム、昔あそびで楽しく過ごしましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

南部公民館図書室 ☎27 - 0047 田平町中央公民館図書室 ☎57 - 0207
生月支所図書室 ☎53 - 2111 大島村公民館図書室 ☎55 - 2985

市民の声 Citizen's Voices

このコーナーは、広報ひらどの読者のみなさんからの声を伝えるページです。広報ひらどへの感想、平戸市への思い、身近な出来事など、たくさんの声をお寄せください。

今回の応募総数は、**20**通でした。



▲広報ひらど平成24年3月号(表紙写真)最教寺で行われた「子泣き相撲」で撮影しました。

平成25年全国広報コンクール「一枚写真の部」長崎県推薦作品に選ばれました。

平成25年全国広報コンクール長崎県推薦作品の審査が行われ、広報ひらど(平成24年3月号・表紙)が一枚写真の部において、県代表として推薦されることが決まりました。取材にご協力ご支援くださった皆さん、ありがとうございました。

昨年10月、中学校の学習発表会でお茶会を開きました。その際、平戸の「熊屋」さんにお茶会用のお菓子を100個お願いしたところ、快く引き受けてくださいました。「限られた予算の範囲内でお茶会にふさわしいもの」と、職人さんが作ってくださったお菓子はとてもかわいらしく「雪平」と名前がついていました。中学生の学習のために、わざわざ新しく研究されたお菓子でした。

(B組 女性)

田平町内4校(田平中・北小・東小・南小)の母親委員会で、今年度もチャリティーバザーの収益金を日本赤十字社を通じて、東日本大震災の被災地に送りました。同委員会の活動の一環で製作した繭玉や廃油石けんなどを、町民体育祭や市PTA連合会研究大会で販売。社会貢献の一つとして、東日本の復興に自分たちも少しでも役に立つことができたいという思いで取り組みました。

母親同士で顔見知りになり連携することが、委員会の基盤づくりや意義深い活動につながり、これからも

継続していこうと張り切っています。
(田平地区4校母親委員会)

45年ぶりに志々伎へUターンし、10月末に子ヤギを飼いました。子ヤギと生きていたら、おなかに赤ちゃんができていたらしく、先日、産まれました。とてもかわいくて、得した気分です。
(M・T 女性)

「あごクッキー」と「くじら饅頭」。初めて聞いた品物なので一度食べてみたいですね。
(M・M 女性)

ある日曜日、所用で北部公民館に出かけました。大ホールをのぞくと、たくさん遊具、玩具が並んでいて親子らしき数人が楽しそうに遊んでいました。「親子広場」というところで、ここに集い遊ぶことで、さらなる親子関係の構築や、親同士、子ども仲間づくりもできると思っています。この子育て支援の企画に感心しきりでした。自分の子育て時代を思い出し、少しうらやましい気持ちがありました。もっと、たくさん親子さんが参加・利用し、大繁盛すればいいなあと願っています。
(梅一輪 73歳女性)

3月に、大阪から親戚が遊びにき

ます。大好きな平戸を案内してあげようと、心ワクワクしながら、いろんな所を調べている今日この頃です。平戸の焼酎をお土産に、会える日を楽しみに待っています。
(C・M 60歳女性)

平戸市街地を1日に何往復もしている「平戸おもてなしキャラクター」の皆さんには、頭が下がる思いです。いくら仕事とはいえ、暑い日も寒い日も歩いて回って、お疲れ様です。衣装が少々たびれていますが、あと少し、頑張ってください！
(尚の母 47歳女性)

観光で平戸へ行った時に、海で遊ぶような企画を作ってほしいです。
(K・K 女性)

こんにちは、初めて投稿します。1本の大根が、いろんな形を見せてくれました。
(チツ子 女性)



※このほか、11通のお便りがありました。

PRESENTS

読者プレゼントコーナー

長田食品
「だしパック(3種類)セット」を
5名様にプレゼント

読者プレゼントコーナーは今月号をもって休止します。これまでのご応募、プレゼントのご提供ありがとうございました。

長田食品のだしパックは、厳選された素材の旨みがしっかり出ます。塩や化学調味料、食品添加物などは一切入っていません。また、早く簡単に、しっかりと「だし」が取れる「テトラパック」を採用しています。テトラパックは、とうもろこしを原料とした素材で安心してお使いいただけます。「あご旨だしパック」は平戸産の焼きあごと、煮干し、かつお節、昆布、椎茸を合わせた香り高いだしパック。「旨だし」は枕崎産のかつお節、北海道産の昆布、長崎県産煮干しをバランスよくミックスしています。「にぼしだし」は長崎県産煮干し粉末100%のだしパックです。「だしがら」はフライパンで焼き、砂糖としょう油で味を付け、ふりかけにすると無駄なく利用できます。ぜひ、家庭で簡単に上質な「だし」を取って、味わい深いお料理を。

◎プレゼント品についてのお問い合わせ

長田食品 〒859-5102 平戸市大久保町326-105
TEL 0950-22-5544 <http://nagata-shokuhin.com/>

※プレゼントは、事業所などから提供をいただいています。

◎あて先

〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3

広報ひらど3月号

「市民の声&読者プレゼントコーナー」係

▶FAX 0950-22-5178

▶Eメール kouhou@city.hirado.lg.jp

※市ホームページからも投稿することができます。

※個人情報の取り扱いについては、「平戸市個人情報保護条例」に基づき適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取り扱い事業者へ提供いたしますのであらかじめご了承ください。



自然の味を、そのままパック。

長田食品

みなさんからの おたよりお待ちしております。

郵便、FAX、E-Mailで、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、ペンネームまたはイニシャルを記入の上、広報ひらどを読んだ感想や取り上げてほしい話題や記事、平戸市への思い、あなたの身近な出来事などを書いてご応募ください。

お便りをいただいた人の中から抽選で5名様に上記商品をプレゼント。応募締切は3月18日(月)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

☆まちの話題!Photoコーナー

みなさんの投稿した写真やみなさんの情報で撮った話題を紹介!

平戸瀬戸で寒中稽古

▶1月20日、国際空手道維新館が、寒中稽古を行いました。海水をかぶりながらの稽古は、徐々に寒さが身にしみてきて、いつもの練習以上に気が入りました。



生月島クリーン大作戦を実施

▶1月27日、生月町で西部青年会と清掃ボランティアのグリーンバードが呼びかけて清掃活動を実施しました。生月小ミニバス部や婦人会など約40人が参加しました。



みなさんの投稿や情報をお待ちしています!



Happy Birthday

VOL.10



まつやま りょうすけ
松山 凌輔くん 3歳
大島村
毎日お姉ちゃんと仲良くしたりケンカしたりして元気に優しく大きくなってね!
from 富茂さん



もり ひてと
森 秀人くん 1歳
度島町
1歳のお誕生日おめでとう☆ヒデの素敵な笑顔がいっぱいの日々になりますように♪
from 優博さん・広恵さん



いのうえ かいじ
井上 海慈くん 3歳
度島町
お誕生日おめでとう☆泣き虫兄ちゃん!妹と仲良く遊んでね。
from 靖和さん・さおりさん



やまの りゅうき
山野 颯輝くん 3歳
お誕生日おめでとうございます!にっこり笑顔の写真をありがとうございます。掲載できる数を超える投稿がありましたが、お誕生日は年に1度のお祝い!ということで、写真とお名前、年齢を紹介します。編集室より



さくえ あいな
作江 愛菜ちゃん 3歳



ながせ りあん
中瀬 莉杏ちゃん 3歳



たていし りゅうと
立石 琉人くん 1歳

募集しています

大募集!「まちのひとびと」へあなたも投稿しませんか?

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しいなど、掲載を希望する団体は広報ひらど編集室までご連絡ください。

4月
生まれ
募集中

投稿締切は
3月15日

- 宛先: kouhou@city.hirado.lg.jp
件名: 広報ひらど4月ハッピーバースデー
誕生日を迎えるお子さんの
- 氏名(ふりがな)
 - 生年月日(年齢)
 - 投稿者氏名
 - 住所・電話番号
 - おめでとうメッセージ
 - お子さんの写真(できるだけ高画質で)

▲携帯電話(スマートフォン)からの投稿イメージ

Happy Birthday 投稿募集!

カメラ、携帯電話・スマートフォンで撮影したお子さんの写真を、広報ひらどに投稿しませんか?

発行月に誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。おめでとうメッセージ付きの掲載は先着3人まで。発行月前の15日までにお願いします。

投稿方法 写真、お子さんの氏名、生年月日、投稿者氏名、住所、電話番号、おめでとうメッセージを添えて、郵便またはEメールでお送りください。

あて先 〒859-5192 広報ひらどHappy Birthdayコーナー
Eメール kouhou@city.hirado.lg.jp

※ご投稿いただいた写真は、必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。
※被写体の承諾については、投稿者の責任となります。

投稿写真は ①画像サイズは150KB~2MB(できるだけ高画質で) ②手ブレ・ピンボケに注意 ③顔がはっきり分かるように撮影を

パパとママへ、
早めに出してね♪



▲こちらのQRコードからも投稿できます。



Town's People CLOSE UP!

まちのひとびと

Club Introduction

クラブ紹介

「バドミントン部」

「誰でも気軽に参加できるバドミントンサークルです」



私たちバドミントン部は、バドミントンが好きな人が集まって活動しています。2月8日に部を創設して1周年を迎えました。最大の特徴は、会員制にしていないこと。バドミントンをしたいときに来る、休みたいときに休むというスタイルで運営しています。初心者向けのクラブで、参加者の目的も「バドミントンをしたい」「体を動かしたい」「ダイエットをしたい」とさまざま。年齢や性別、目的を問わず誰でも気軽に参加できます。ラケットの貸出が可能なので、自分のラケットを持っていなくても心配いりません。また、子ども連れで参加する人が多いことも、この部の特徴です。子ども同士でバドミントンで遊んだり、親子でバドミントンを楽しんだり、アリーナの中は明るい雰囲気笑顔が絶えません。興味のある人は、B&G海洋センターへ直接見学に来てください。



活動DATA

活動日/毎週火・土曜日
午後8時~午後9時45分
活動会場/B&G海洋センター
対象者/バドミントンが好きな人(未経験者OK)
会員数/平均12人
参加費/200円/1回
代表/村川 幸代さん(生月町)

「田平将棋クラブ」

「みんなと一緒に将棋ができて、とても楽しいです」



田平将棋クラブは、「子どもたちに安全と安心の場を提供したい」という思いから活動を始めました。毎週土曜日に和気あいあいとした雰囲気の中で、将棋を楽しく勉強しています。将棋の魅力は「相手の手を読んで、駒を取れたらうれしいこと」「不利な状況でも、最後まで何が起こるか分からないこと」と部員のみなさん。2月に開催された「小学生将棋名人戦長崎県大会」では、2人が見事に入賞しました。現在は、6月に3人一組で行われる「小学生将棋大会団体戦」に向け、部員一同優勝目指して一丸となって頑張っています。田平将棋クラブは、部員を募集しています。もちろん初心者大歓迎です。みなさんも私たちと一緒に将棋を楽しみませんか。



活動DATA

活動日/毎週土曜日
午前9時~午前11時
活動会場/田平町民センター
対象者/どなたでもOK
連絡先/☎57-0218(代表)
会員数/6人
参加費/無料
代表/中村 英男さん(田平町)



募集

平成25年度平戸市奨学資金の奨学生を募集します

☎ 総務課 人事班
☎ 内線 2605

○対象者 高校・高専・専修・短大・大学に進学予定、または在学中で、保護者が市内に居住しており、経済的理由から修学が困難であると認められる人
※ほかの奨学制度からの貸与を受けている人は、対象となりません。

貸与金額(月額)

▼高校(国公立) 12,000円
▼高校(私立) 24,000円
▼高専、専修 12,000円～30,000円

▼短大、大学 30,000円

○募集期間 3月1日(金)～4月30日(火)

○貸与期間 正規の最短修業年限の期間、貸与します。

※休学したときなどの期間に対しては、貸与できません。

○返還期間 貸与期間満了の月の翌月から据え置き期間を1年間以内とし、貸与期間の2倍に相当する期間内に月賦半年賦、年賦、または全額返還となります。

なお、産後継者として認定された場合は、免除されることがあります。また、口座振替による返還も開始します。

募集

INVITATION

平成25年度平戸市小中学校関係職員(臨時職員など)を募集します

☎ 教育総務課総務施設班
☎ 内線 2603

職種、業務内容など

▼業務内容 校外内の環境美化清掃、来客の接待、その他学校運営上必要な業務など

▼雇用期間 4月1日(月)～7月31日(水)および9月2日(月)～平成26年3月31日(月)

▼勤務時間 週5日勤務 1日7時間45分

▼月額賃金 5,500円

【学校環境整備員】

▼業務内容 学校周辺の樹木の伐採・剪定ならびに外壁などの危険箇所の安全点検および改修作業など

▼雇用期間 4月1日(月)～平成26年3月31日(月)

▼勤務時間 週29時間以内

▼月額賃金 115,300円(割増賃金あり)

○応募資格 昭和28年4月2日以降に生まれた人

○応募手続 平戸市臨時職員登録申込書または市販の履歴書に必要事項を記入の上、左上の余白部分に希望職種を明

ますのでご利用ください。

平成25年度臨時職員の登録を受け付けています

☎ 総務課 人事班
☎ 内線 2317

○採用期間 平成25年度内の必要な期間
※必要に応じて選考採用します。欠員などが無い場合は登録しても採用されない場合があります。

○職務内容 一般事務補助、看護師、保育士など

○勤務時間 1日6時間～7時間45分

○登録方法 市販の履歴書、または総務課人事班・各支所市民協働課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、提出してください。

※看護師、保育士として登録を希望する人は免許証などの写しを添えてください。

※登録の有効期間は、平成26年3月31日(月)までで、提出書類は返却しません。

○応募資格 地方公務員法第16条の欠格事項に該当しない人

○月額賃金 5,500円(一般事務補助、7時間45分勤務の場合)

公営住宅の入居者を募集します

☎ 都市計画課総務住宅班
☎ 内線 2284

入居を希望する人は、申込書に添付書

記し、教育総務課にお申し込みください。

○応募締切日 3月13日(水)必着

○試験日 3月15日(金)午後1時～

○試験場所 本庁会議室

○試験内容 面接による選考試験

○留意事項 平成25年度の予算成立状況により、内容の変更または採用を取りやめる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

乳児への育児用品貸出事業の第1期募集について

☎ 福祉課子育て支援班
☎ 内線 2574

乳児の健やかな成長を支援し、保護者の経済的負担の軽減を図るため、育児用品の貸し出しを行っています。

○申請方法

印かんとう母子健康手帳を持参の上、福祉課子育て支援班、または各支所市民協働課、各出張所に備え付けの申請用紙に必要事項を記入し、申請してください。

○貸出用品と貸出期間

ベビーベッド 最長1年
ベビースケール(体重計) 1～3カ月
ベビーカー 1～3カ月
※応募者多数の場合は、抽選となります。

※育児用品の貸出・返却は、福祉課子育て支援班または各支所市民協働課、各出張所が窓口となります。

類を添えて、都市計画課または各支所産業建設課にお申し込みください。

○募集戸数 14戸

①平戸地区 6戸
②田平地区 4戸
③生月地区 4戸

○申込期限 3月11日(月)

※郵送でも受け付けます。(必着)

○申込資格 原則として、次のすべての要件を満たしていることが必要です。

- ①収入が公営住宅法施行令に定められた基準内であること
 - ②住宅に困っていること
 - ③地方税などの滞納がないこと
 - ④暴力団員でないこと(同居人を含む)
 - ⑤特定公共賃貸住宅は、同居または同居しようとする親族があること
- ※単身で入居する人は、2k以下の住宅に住むこととなります。(高齢者、障害者などを除く)

○添付書類

①世帯全員の源泉徴収票または所得証明書

②納税証明書

③住民票謄本

○選考方法 募集戸数を超えた住宅については、抽選により選考します。

※抽選会は3月下旬に開催予定です。※抽選会の開催については、該当者に後日通知します。

【注意】入居決定後に入居を辞退することがないよう、事前に十分検討した上でお申し込みください。

お知らせ

北部九州地域市町村合同公売会in平戸を開催します

☎ 総務課滞納整理班
☎ 内線 2544

長崎県、佐賀県、福岡県の16市町合同で、市税など徴収のため、差押動産の合同公売会を「入札」および「せり売り」方式により開催します。

○とき 3月23日(土)午前8時30分

○ところ 平戸文化センター

※液晶テレビ、車など606点を出品予定

<第1期申請>

申請期間	3月1日(金)～14日(木)
対象者	4月1日(月)～6月30日(日)に赤ちゃんを出産予定の保護者
貸出日	出産予定日の2週間前より可能
貸出台数	ベッド15台、バス10台、スケール20台

Topics

有機農業の取り組みを学んで実践を

1月20日、ふれあいセンターで「平戸市有機農業推進講演会」が開催されました。農林水産省九州農政局の上崎博史さんが、環境保全型農業の情勢や、有機農業を推進するための交付金などを説明。事例発表では、南島原市有機農業推進協議会や根獅子集落機能再編協議会の取り組みが紹介されました。また、基調講演では、(社)MOA自然農法文化事業団の木嶋利男さんが「なぜ無農薬・無化学肥料を勧めるか」を国内外の事例をもとに講演しました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお申し込みます

Information

平成24年度市町村振興宝くじ交付金の充当事業を報告します

市町村振興宝くじの収益金は、財団法人長崎県市町村振興協会の交付金交付規定に基づき、県内各市町へ交付され、明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上に役立てています。

名称	金額	事業名	事業費
サマージャンボ宝くじ交付金	10,118,000円	平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業 「平戸あご」ブランド確立支援事業	10,000,000円 3,500,000円
オータムジャンボ宝くじ交付金	8,612,000円	「平戸あご」ブランド確立支援事業 ごみ減量化推進交付金事業	3,500,000円 6,025,000円

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお申し込みます



お知らせ

INFORMATION

臨時延長窓口を開設します

市民課戸籍住民班
☎内線2522

転勤などで異動が多いこの時期、昼間忙しくて来庁できない人のために、臨時に本庁の市民課窓口業務の受付時間を延長します。

転入・転出届の受け付けや、市民課取り扱いの各種証明書を発行します。予約は、不要ですが、本人を確認できる書類(運転免許証、住基カードなど)を持参してください。

また、本人および世帯主以外の人が住所変更の手続きなどをする際に、委任状が必要な場合がありますので、事前にお問い合わせください。

○延長期間 3月25日(月)～4月5日(金)の平日のみ

○延長時間 午後5時15分～午後7時

○取扱窓口 市民課戸籍住民班

「住基カード」を作리ませんか?

市民課戸籍住民班
☎内線2523

住基カードとは、市区町村が申請に基づき交付する安全性に優れたICカードのことで、種類は「顔写真付き住基カード」と「顔写真なし住基カード」の2種類があり、どちらか選ぶことができます。「顔写真付き住基カード」は運転免許証

やパスポートなどと同様に公的な身分証明書として使用することができます。

○申請できる人 平戸市に住居登録をしている人(本人申請が原則)

※官公署発行の顔写真付き身分証明書(運転免許証、パスポートなど)を市民課戸籍住民班に持参した人には、即日交付することができます。

ただし、各支所市民協働課で申請した場合は、後日交付します。

それ以外の人は、本人確認のため本人宛てに照会書を送付し、回答書の提出を受けて交付することとなります。

なお、外国人住民については、7月8日(月)から申請が可能です。

○申請場所 市民課戸籍住民班および各支所市民協働課

○住基カードの有効期間 発行後10年間
※転出先の市区町村でも手続きをすることで継続利用できます。

○交付手数料 500円

「電子証明書」でさらに便利になります

住基カードには、「e-TAX」に代表されるさまざまなオンライン手続きの際に利用できる電子証明書を追加することができます。

○申請できる人 住基カードを持っている人

※住基カード作成時に電子証明書の追加を行うこともできます。

○申請場所 市民課戸籍住民班

○電子証明書の有効期間 発行後3年間

※記録している住所・氏名などに変更があった場合には、有効期間内でも失効します。

○交付手数料 500円

※電子証明書をオンライン手続きで使用するには、パソコンとICカードリーダーが必要になります。対応するICカードリーダーについては、市民課戸籍住民班にお問い合わせください。

「公的個人認証サービス対応カードリーダー」が普及促進協議会のホームページをご覧ください。

URL
<http://www.jpki-rw.jp/portal/>

平成25年度第1回危険物取扱者試験の実施について

消防本部予防課
☎内線2147

○とき 6月16日(日)午前10時

○ところ 長崎県立大学、佐世保工業高校など

○試験の種類 甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種

○受験願書の受付期間

①書面申請 4月10日(水)～4月24日(水)消印有効

②電子申請 4月7日(日)～4月21日(日)

○受験願書入手先 (財)消防試験研究センター長崎県支部、長崎県消防保安室、長崎県各振興局、県内各消防署

お知らせ

INFORMATION

水道局からのお知らせ

水道局総務班
☎22-3838

「水道の開始・休止などの届け出はお早めに!」

今からの季節は、転勤や進学などに伴う異動が多くなります。

水道の「開始」、「休止」、「死亡による名義変更」などの届け出は、お早めにご連絡ください。

「開始」の届け出は2日前までお願いいたします。

また、「休止」の届け出がないと、基本料金がかかりますので、必ず届け出ましょう。

※電話でも届け出を受け付けています。(平日のみ)

「水道料金のお支払いは、「口座振替」が便利です。」

口座振替を希望する人は、通帳と届出印を持参し、最寄りの金融機関で届出の申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください。

「検針にご協力を!」

検針員が毎月水道の使用量の検針にみなさんのお宅に伺っています。メーターボックスの近くに犬をつない

固定資産税の縦覧帳簿・課税台帳が縦覧・閲覧できます

国税務課固定資産税班
☎内線2549

4月1日(月)から、平成25年度の固定資産税の縦覧帳簿・課税台帳が縦覧・閲覧できます。

※土・日、祝日の緊急用件につきましては、平戸浄水場(☎22-2577)へご連絡ください。

▼閲覧 4月1日(月)以降

○ところ 国税務課固定資産税班または各支所市民協働課、各出張所、度島連絡所(閲覧のみ)

○持参するもの

▼本人

①本人と確認できるもの(健康保険証、運転免許証など)

②印かん(認印可)

③代理人

①委任状

②代理人の本人確認ができるもの(健康保険証、運転免許証など)

③印かん(認印可)

【用語説明】

縦覧 「土地(家屋)価格等縦覧帳簿」

を見るすることができます。

自分の土地や家屋の評価額が適正であるかをほかの土地や家屋と比較できます。

「固定資産課税台帳(名寄帳)」を見ることができます。

自分の土地や家屋、償却資産の内容・評価額などを確認できます。

借地・借家人も閲覧対象となりますが、閲覧できるのは賃貸借関係にある土地、家屋に限ります。

国民年金保険料の学生納付特例制度について

長寿保険課国保年金班
☎内線2593

学生のみなさんも、20歳になったら国民年金に加入し、保険料を納めることになります。

経済的な理由で国民年金保険料を納めることが困難なときには、申請して承認されると、在学期間中の保険料の納付が猶予される学生納付特例制度があります。

承認期間は申請した年度の4月から翌年の3月までで、申請は毎年度行う必要があります。

平成24年度に学生納付特例制度により保険料納付を猶予されている人で、平成25年度も引き続き在学予定の人は、3月下旬ごろに、はがき形式の学生納付特例申請書が送付されます。

引き続き同じ学校に在学する人は、このはがきに必要事項を記入し、返送することで学生納付特例の申請ができます。

Topics

貴重な中野焼21点を寄贈していただきました

2月1日、平戸市役所で中野焼贈呈式が行われました。中野焼は、陶器質の素地に白い土で化粧し、その上に山水文・雲堂文などが呉須で絵付けされ、全体に細かいヒビがあるのが特徴。寄贈者の松本マツエさんは「夫(故松本孝之さん・上中津良町出身)のふるさとである平戸に、夫が大切にしていた中野焼をお返しすることができ、喜んでいると思う」と述べられました。寄贈された中野焼は、6月から平戸オランダ商館などで展示する予定です。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

Topics

「長崎がんばらんば大会」も応援してね!

1月21日、平戸市離島開発総合センターで「長崎がんばらんば大会PRキャラバンin平戸市」が行われました。「長崎がんばらんば大会」は「第14回全国障害者スポーツ大会」のことで、「長崎がんばらんば国体」をオリンピックに例えると、「長崎がんばらんば大会」はパラリンピックといえます。この日は競技のデモンストレーションも行われ、みのり保育園の園児たちが、樹脂製の円盤を使う競技「フライングディスク」に挑戦しました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

お知らせ

INFORMATION

「西九州自動車道(松浦く佐々)に関する環境影響評価準備書」の説明会を開催します

○都市計画課都市計画班
☎内線2292

【説明会】

- とき 3月13日(水)午後6時30分
- ところ たびら活性化施設
- 【環境影響評価準備書の縦覧】
- とき(土・日、祝日は除きます) 3月26日(火)まで 午前9時～午後5時
- ところ 都市計画課都市計画班、各支所産業建設課、長崎河川国道事務所、長崎県土木部都市計画課、県北振興局道路建設第2課

【意見書の提出】

- 環境影響評価準備書の内容について、意見書を提出することができます。
- 提出方法 郵送またはEメールで長崎県土木部都市計画課に提出してください。
- 提出期限 4月9日(火)必着
- 意見書の提出および問い合わせ ☎850-8570
- 長崎市江戸町2-13 長崎県都市計画課 ☎095-894-3033
- Eメール toshikeikaku@pref.nagasaki.jp
- ※詳しくは、長崎県都市計画課のホームページ

第5回まちかど美術展
総合展を開催します

○平戸市美術振興会事務局
☎281614

- 商店街を絵や写真、書などの作品で彩る「まちかど美術展総合展」を開催します。
- とき 3月25日(月)～4月7日(日) 午前10時～午後5時
- ※4月7日(日)のみ午後4時まで
- ところ まちかどギャラリー(木田家具店横)、柿添病院医理会ホール(旧九州銀行跡)
- 入場料 無料

第23回台湾親善訪問団の団員を募集します

○平戸観光交流センター
☎223060

- 平戸で生まれた英雄「鄭成功」の遺徳をしのび、その功績を顕彰するため、「鄭成功」ゆかりの地を訪れます。この機会に台湾との交流を深めてみませんか?
- とき 4月26日(金)～29日(月)
- 行程

- ▼1日目 台北視察(台北泊)
- ▼2日目 台北視察(台南泊)
- ▼3日目 台南視察(台南泊)
- ▼4日目 鄭成功文化節式典へ参加
- 募集人員 30人(先着順、最低催行人員10名)
- 申込締切 4月5日(金)
- 参加条件 訪問終了後にレポートを提出

ホームページをご覧ください。

URL
http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~toshi/

都市計画道路亀岡循環線の通行止について

○都市計画課都市計画班
☎内線2292

都市計画道路亀岡循環線改築工事に伴い現在交通規制を行っていますが、4月以降についても引き続き交通規制を行います。皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 期間 4月1日(月)～12月15日(日)
- 区間 平戸文化センター付近から護国神社上り口まで
- 内容 全面通行止(終日)



出すること。

- 旅行代金 100,000円程度
- ※旅行代金は、参加人数などにより若干の増減があります。
- また、旅券(パスポート)をお持ちでない人は、その取得にかかる費用が必要となります。
- 応募方法 電話またはFAX ☎238601

「自死遺族の集い」を開催します

○平戸市生涯学習センター
☎573933

- とき 3月23日(土)午後1時30分～午後3時30分
- ところ 松浦市生涯学習センター「きらら21」(松浦市志佐町浦免1483-1)
- 対象者 大切な人を自死(自殺)で亡くされた人
- 参加料 無料
- ※プライバシーは守られます。また、話したくないことは無理に話す必要はありません。

シューレン大会を開催します

○平戸オランダ商館
☎260636

シューレンとは、オランダで伝統的に行われているゲームです。ルールは木製ダイスを4つの穴のいずれかへ滑らせて得点を競うというもので、

お詫びと訂正

○政策推進課広報情報班
☎内線2337

広報ひらど2月号31ページ「情報ひろば」の死亡の記事について、誤りがありました。

- 誤 伊東 正美 いたう まさみ
 - 正 伊東 正美 いたう まさとみ
 - 誤 松岡 トモ 前津吉浦
 - 正 松岡 トモ 野子
- ここにお詫びして訂正します。

平戸温泉給湯センター
休業日変更のお知らせ

○観光課観光振興班
☎内線2273

平戸温泉給湯センターは、通常、奇数月の第3水曜日に定期清掃のため休業していますが、都合により休業日を変更します。皆様には、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



- 子どもから大人まで年齢を問わず楽しめるゲームとなっています。
- とき 3月24日(日)午前9時30分
- ところ 平戸オランダ商館広場
- 募集人数 子どもの部(小学生以下)50人、一般の部(中学生以上)50人
- 参加費 無料

第17回シーライフひらど水泳競技大会を開催します

○平戸シーライフひらど
☎2318351

- とき 3月17日(日)
- 競技開始 午前9時30分
- ところ シーライフひらど
- 参加資格 平戸市、松浦市、北松浦郡の学校およびクラブチームの幼児、小学生、中学生
- 種目 ビート板、自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、個人メドレー、リレー
- 参加料 1種目300円。一人3種目まで申し込みができます。(リレー種目は無料)
- 申込締め切り 3月7日(木)
- 申し込み先 参加料を添えてシーライフひらどまでお申し込みください。



婚礼予約 受付中

Seaside Wedding

HIRADO KAIYOHOTEL
平戸海上ホテル

〒859-5102 長崎県平戸市大久保町2231-3

TEL/0950-22-3800 http://hiradokaijyohotel.co.jp

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお申し込み

過払金 返済請求! 完済した方だけでなく、現在まだ借金が残っている方でも、連続10年以上の取引がある方には、自己負担金をゼロにします。

取り戻した過払金以上のお金は、一切いただきません。何も取り戻せなかった場合は、1円もいただきません。(取り戻した過払金の中から20~25%をいただくのみです。)

相談無料 秘密厳守 詳しくはホームページをアクセス!

西九州総合法律事務所 佐賀県弁護士会所属 弁護士 福田 大志 弁護士 行武 謙一

http://nishi9kabarai.com/

要電話予約 ☎0954-27-8056 受付(月~金)9:00~12:00 13:00~18:00 佐賀県佐賀市武雄町大字武雄5650-26

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお申し込み

氏名	年齢	死亡日	行政区
小田 東樹	84歳	1/19	前津吉浜
岩崎 絹枝	72歳	1/19	下大垣
作江 令次	61歳	1/18	宝亀第2
末永 フイ	92歳	1/17	根獅子第3
近藤 マツ	94歳	1/17	紐差第1
村田 トイ	100歳	1/17	わたつみの里
眞辺 ツタ子	90歳	1/16	大志々伎
白石 宮	90歳	1/15	川内浦
豊住 八太郎	85歳	1/15	薄香浦

ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	死亡日	行政区
樋口 李愛	悠紀	深月	深月
松川 美月	裕介	田代	田代
山内 真矢	貴矢	坊田	坊田
高谷 歩叶	康則	米の内	米の内
立石 憂和	一洋	福崎	福崎
久家 李穩	勇樹	浦南	浦南
垣添 将吾	功大	山田	山田
大岡 侑輝	直樹	宍部	宍部
増山 玲	史哉	堺目	堺目
丸山 心晴	哲郎	津吉元	津吉元
田淵 香帆	弘	川内	川内
藤田 唯輝	久美	前津吉浦	前津吉浦
長崎屋 翔馬	秀一	魚の棚町	魚の棚町

氏名	年齢	死亡日	行政区
前田 イマ	92歳	1/20	山田
西澤 カチ子	74歳	1/19	館浦屋敷
松永 ミヤ子	80歳	1/18	館浦屋敷
谷田 マツ	93歳	2/14	幸の浦
平尾 音吉	93歳	2/13	木ヶ津第3
千北 幸子	82歳	2/12	川内
岡山 亀の助	94歳	2/10	曲り
田中 祐子	73歳	2/10	薄香越
石田 圭介	76歳	2/9	戸石川
秋山 廣見	85歳	2/9	紐差第3
小北 ヤチ子	71歳	2/7	西の久保
松永 勝重	94歳	2/7	志々伎浦
藤澤 英夫	53歳	2/5	曲り
井上 順司	60歳	2/3	白浜
田崎 キヨ	88歳	2/3	田崎
松山 シナ	87歳	2/3	根獅子第4
末永 その子	81歳	2/1	川内
幾世 大典	84歳	2/1	木ヶ津第2
島田 源一	63歳	1/31	堤
白川 美都枝	91歳	1/31	小川
池田 千ヨ子	85歳	1/29	中原
土肥 満	79歳	1/25	中野大久保
下川 米男	73歳	1/25	津吉元
大石 セイ子	84歳	1/25	宮の町
林 ミスエ	86歳	1/23	下中津良
松本 エツ	95歳	1/21	後平
山添 隆	80歳	1/20	油水

ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	死亡日	行政区
鳥野 フミエ	77歳	1/16	西戸戸
大浦 寅藏	89歳	2/7	前平
山川 留作	100歳	2/14	永田
森川 前繁	77歳	2/6	大崎
嘉松 繁	91歳	1/24	坊田
夫津木 庄助	87歳	1/19	小崎
田代 金十郎	94歳	2/14	浦北
山下 アヤ	84歳	2/11	浦北
山浦 暢	87歳	2/6	館浦屋敷
藤田 孝器	79歳	2/6	館浦屋敷
伊藤 昌喜	78歳	2/4	館浦屋敷
松本 ヨシ	90歳	2/4	館浦屋敷
綾香 ヨシ	68歳	1/29	館浦屋敷
石橋 数江	74歳	1/27	山田
山下 ミツ	89歳	1/26	浦北
西澤 みよ	70歳	1/20	館浦浜

■ひらどふれあい福祉基金 (敬称略)

○西高野山最教寺奥の院寒修行詠歌団
代表 邊見 光真

ご協力ありがとうございました。

■1月末までの交通事故件数	件数 18件 (5件) 死者 0名 (0名) 負傷者 23名 (8名) (重傷) 2名(軽傷) 21名 ()内は昨年同期
■1月末までの火災救急件数	火災 2件 (5件) 救急 189件 (125件) ()内は昨年同期

ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	死亡日	行政区
鳥野 フミエ	77歳	1/16	西戸戸
大浦 寅藏	89歳	2/7	前平
山川 留作	100歳	2/14	永田
森川 前繁	77歳	2/6	大崎
嘉松 繁	91歳	1/24	坊田
夫津木 庄助	87歳	1/19	小崎
田代 金十郎	94歳	2/14	浦北
山下 アヤ	84歳	2/11	浦北
山浦 暢	87歳	2/6	館浦屋敷
藤田 孝器	79歳	2/6	館浦屋敷
伊藤 昌喜	78歳	2/4	館浦屋敷
松本 ヨシ	90歳	2/4	館浦屋敷
綾香 ヨシ	68歳	1/29	館浦屋敷
石橋 数江	74歳	1/27	山田
山下 ミツ	89歳	1/26	浦北
西澤 みよ	70歳	1/20	館浦浜

想いをかたちに...

故人と語り、自分を見つめ直す...
お墓は大切な家族の記念碑です。

墓石・記念碑・設計~施工

有限会社 松永石碑店

〒859-5704
長崎県平戸市生月町山田免2331
TEL 0950-53-2816

きてら耳鼻咽喉科医院

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	○~14:00	○	○	○~14:00
15:00~19:00	○	○	-	○	○	-
休診日	日曜・祝日					

〒859-5113 平戸市木引町414番(きでら薬局2階)
TEL:0950-23-8733 FAX:0950-23-8739

平戸銘菓
カスドース

全国発送承ります

平戸市木引町431 桜針の館
TEL 0950-23-8000 FAX 0950-23-8700
http://www.hirado-tustaya.jp

子ども達の素敵な笑顔♪
歯医者もちよっと協力出来ます。

NATURAL TEETH

完全予約制

長崎県平戸市生月町老部浦 168 (生月郵便局隣)
TEL 0950-26-5555

東日本大震災復興支援
チャリティイベントのお知らせ

東日本大震災復興支援チャリティイベント発起人 黒瀬啓介
☎090・4981・3138

未曾有の災害となった東日本大震災から約2年が経過しようとしています。この悲劇を風化させないために、そして、地域防災や自主防災について考える機会とするため、平戸市民有志でチャリティイベントを開催します。

○とき 3月9日(土)午前10時~午後4時

○ところ 平戸市離島開発総合センター

○内容 東日本大震災被災地写真展、メッセージ付飲料水を送ろう、「ウォーターメッソー」プロジェクト、義援金および支援物資(新品で厚手のタオル、いらなくなった着物)受付など

※お寄せいただいた寄付や支援物資は、宮城県石巻市の「石巻復興支援ネットワーク」を通じて被災地へ届けます。

田平土木維持管理事務所直
業務の受託者を募集します

田平土木維持管理事務所
☎57・0526

○委託期間 4月1日(月)~平成26年3月31日(月)

○勤務場所 田平土木維持管理事務所

○業務内容 勤務時間外における庁舎執務室などの鍵の管理や庁舎正門の開閉、郵便物などの收受、電話の受理および

観光アプリ「ウエルカモメ」
ダウンロードキャンペーン実施中

平戸・佐世保・西海の3市合同で開発したスマートフォンアプリ「ウエルカモメ」のダウンロードキャンペーンを実施しています。見どころ検索や目的地までのルート案内、4カ国語対応指差しシート機能を備えた、大変便利なアプリとなっています。

さらに3月17日(日)までの期間限定

猶興館高校吹奏楽部定期演奏会
2013を開催します

市内中学生や卒業生との合同演奏、本校音楽部・ダンス同好会のステージなど変化に富んだ企画が満載です。ぜひ会場と一緒に楽しんでください。

○とき 3月17日(日)午後1時30分開場 午後2時開演

○ところ 平戸文化センター大ホール

○入場料 無料

第5回「田平公園さくらまつり」を開催します

田平公園管理事務所
☎57・0309

県立田平公園では、3月24日(日)~4月14日(日)まで、さくらまつりを開催します。イベントは次のとおりです。

○とき 4月7日(日)

○ところ 県立田平公園内(花のステージ周辺)

○内容 幼稚園児による太鼓演奏、地元直売所の出店、野菜苗の販売、野点、琴の演奏、フリーマーケットなど

元氣なこころに誕生

赤ちゃん 保護者 行政区

山野 颯斗 神崎
森 蓮斗 明の川内
坂口 ひなた 田原崎
増元 蒼空 田原崎